

再評価（3年次評価）結果票

聖愛保育園

1 再評価実施日

平成19年8月21日

2 評価実施者

北九州市（北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会）

3 再評価結果（評価結果・・・平成17年1月19日実施）

保育計画	
評価結果	・系統だった保育計画の作成が望まれていました。
再評価結果	・保育計画は保育理念・保育方針・保育目標に基づいて系統性を持たせて作成されています。

指導計画	
評価結果	・保育計画と区別された指導計画の作成が望まれていました。
再評価結果	・保育計画を基に年間指導計画が作成されています。また、年間指導計画を基に月間指導計画を作成し、月1回の職員会議で見直しが行われています。

保育の記録	
評価結果	・記録の管理規則の明文化が望まれていました。
再評価結果	・記録については、保管管理規定が作成されています。記録簿は管理上の記録と保育の実践上の記録に分けられるとともに保存期間が明示されており、これらの規定は全職員に周知されています。

ケース会議等	
評価結果	・配慮が必要な子どもについて、定期的なケース会議の開催が望まれていました。
再評価結果	・ケース会議は年4回計画しており、平成18年度以降は4回実施されています。ケース検討は月1回の職員会議の中で20分位の時間を設け、また毎日の連絡会議でも話し合いの機会を設けています。

健康管理	
評価結果	・健康対策や対応法について、計画的な職員研修の開催が望まれていました。
再評価結果	・健康対策や病気、けがなどに対する具体的な対応法は園内研修で全職員が繰り返し確認しています。

感染症への対応	
評価結果	・感染症に関する所内研修の開催や発生時の対応への更なる配慮が望まれていました。
再評価結果	・保育中に感染症の疑いのある子どもは状況に応じて別室の医務コーナーや職員室で観察しながら対応しています。感染症に関する研修は園内研修や職員会議で必要に応じてその都度実施されています。

延長保育	
評価結果	・延長保育の活動内容に検討が求められていました。
再評価結果	・延長保育は、保育士や異年齢の子どもと関わって遊べるような活動内容が計画・実施されており、タイムプログラムとともに延長保育日誌に記録されています。

実習生や保育体験、ボランティアの受け入れ	
評価結果	・受け入れについて、園の方針やそれぞれの目的・方法・プログラムの内容を文書化することが望まれていました。
再評価結果	・園の保育方針に基づき、それぞれの対象毎に目的・方法・プログラムが明文化され職員に周知されています。

基本方針等の策定	
評価結果	・中・長期計画を明文化することが望まれていました。
再評価結果	・中・長期計画（H20年～H23年）は、園全般のサービス、運営管理、財務、保育サービス、研修、子育て支援、障害児受け入れ、備品等の項目についての目標が明文化されています。

保育サービス向上への取り組み	
評価結果	・職員提案の場を定期的に設けることが望まれていました。
再評価結果	・最低月1回職員会議が行なわれ、毎日(2:30~)行なわれる3歳未満児・以上児のクラス会議の提案事項や要望をまとめたものを提出し、全職員で検討・確認しています。また、これらの検討事項は月間伝達事項として月初めに各項目毎に作成され、担当で確認し合い、さらに月の終わりに全員が確認し、事態の進行を精査しています。